

ラーニングコモンズ(LC)を備えた新棟 11号館オープン —学びと協働、学部を超えてディスカッションする場—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）では、4月4日（月）から大学11号館の利用を開始しました。3階にはラーニングコモンズ（LC）があり、フリーデスクやソロワークブースなど目的に合わせた幅広い利用が可能となりました。また、4階にはグループスタディールーム（GSルーム）を設置し、PC等の貸出も行います。学生が自由に学べる施設であり、ゼミ仲間とのディスカッションにも活用できます。

今回、これまで分かれていた学部ごとのGSルームを集約し、さらにオープンスペースを設置したことにより、今後は学部を超えた交流がより活発になることが期待されます。視点の異なる専門分野を持つ学生同士の協働や融合は、これからの社会で求められる素養の一つであると本学は考えます。

■ラーニングコモンズ(LC)とグループスタディールーム(GSルーム)

3階 ラーニングコモンズ(LC) “目的に合わせた幅広い利用”

ラーニングコモンズの利用により、時間割の空きコマを、キャンパス内でより有意義に過ごせるようになりました。また、学生の利便性を考え、授業のない日曜日や祝日も開室しています。

<利用例>

- ・1人で集中して学習 → ソロワークブース（半個室）
- ・友人、ゼミ仲間とグループ学習
→ フリーワーキングエリア、フリーデスク
- ・友人、ゼミ仲間とディスカッション
→ コーチングブース（6名まで、予約）
→ ミーティングルーム（18名まで、予約）
→ フリーワーキングエリア、フリーデスク
- ・プレゼンの練習がしたい
→ 発表エリア（グループ、プロジェクト利用可、予約）
- ・ちょっと休憩したい → 板の間・和室（休憩スペース）



ラーニングコモンズ：フリーワーキングエリア

4階 グループスタディールーム(GSルーム)

“学部を超えた活発な交流を！”

- ・学部エリア
当該学部生が利用できるエリアです（プロジェクト完備）。
- ・OPEN SPACE
自由に利用できるスペースです。学生同士のディスカッションなど多岐にわたり活用できます。



GSルーム：学部エリア

※新型コロナウイルス感染症対策として、1階エレベーター横のモニターで、混雑状況が分かるようになっています。また、3階・4階とも飲み物のみ可となり、食事は1階のテラス等の利用を推奨しています。

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報部

TEL : 03-5984-3813 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp

施設概要

名称：武蔵大学 11 号館（2021.12 竣工）
延床面積：3139.70 m²
施設：1 階 エントランス、ホール、大学生協購買部、楠テラス
2 階 小教室
3 階 ラーニングコモンズ（LC）
4 階 グループスタディールーム（GS ルーム）
5 階 教授研究室、面談室

以上

2022 年 4 月 17 日、武蔵学園は創立 100 周年を迎えました



■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

学長 高橋 徳行

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1